



凡 例

- JR線 JR Line
- 高速自動車道 Expressway
- 一般国道 General National Road
- 主要地方道 Main Local Road
- 世界遺産区画 World Heritage Area
- 熊野古道 Kumano Kodo
- 世界遺産 World Heritage Site
- 王子池 Ojicho
- 日本遺産「鮫とともに生きる」 Japan Heritage Site
- 南紀熊野ジオサイト Nanki Kumano Geosite
- 道の駅 Roadside Station
- 温泉 (Hot Spring)
- 観光地 Sightseeing Spot
- 体験スポット Experience Spot
- 観光協会 Tourist Information Center
- キャンプ場 Camping

コチラもおすすめ!

南紀熊野ジオパーク
～プレートが分かれて生まれた3つの大地～

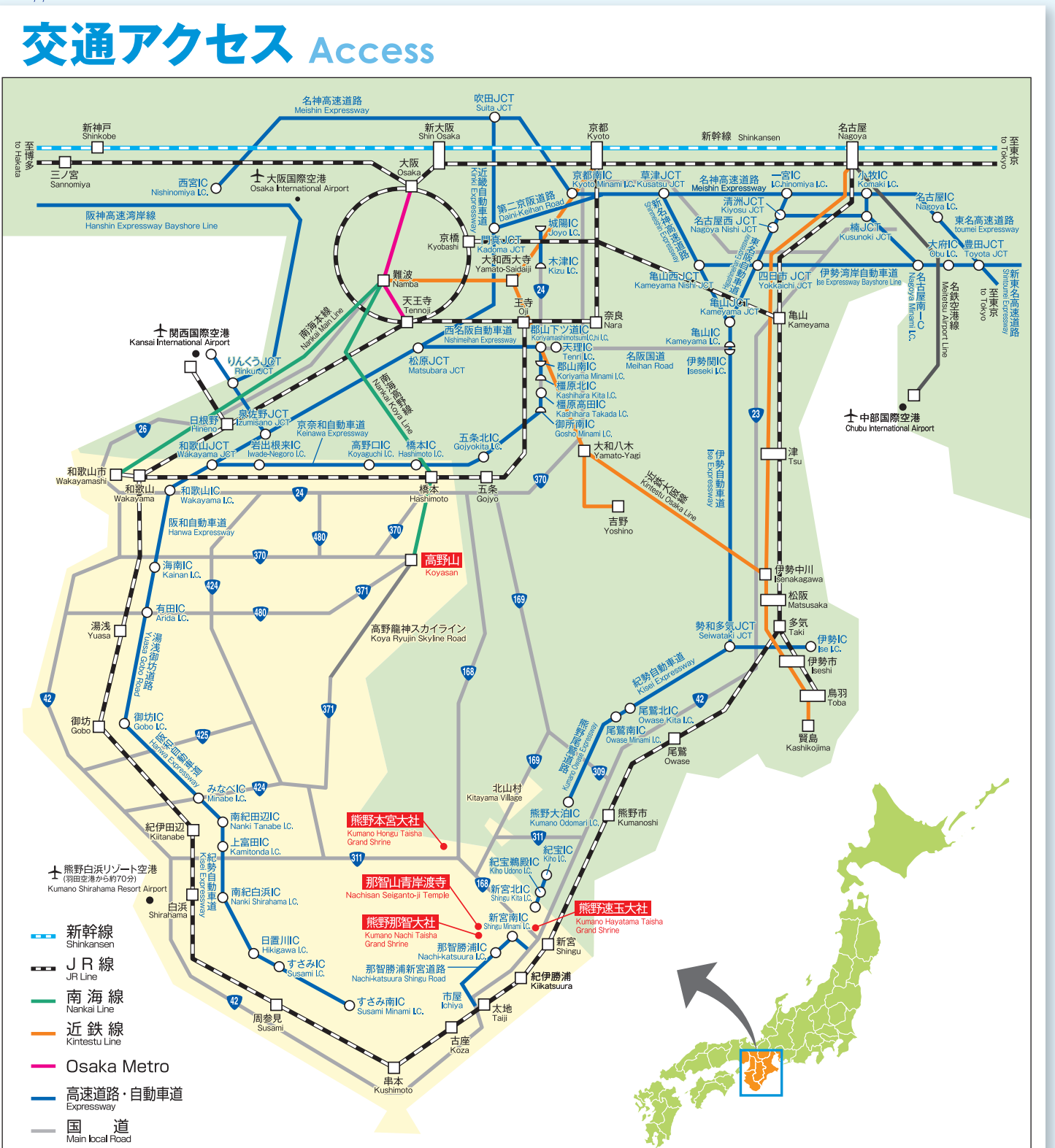
ジオパークとは?
ジオパークは地質遺産（地球科学的な価値のある場所や景観）を持つ地域です。地質遺産は「地球の記憶」であり、私たちが生きている感覚「地質の物語」にわたる価値の一部を記憶させています。そして、地質遺産の上で私たち生物は、大地と深く関わり合っているように生きてきました。ジオパークの活動の目的は地質遺産を保存することです。そのために、地質遺産を保護した地域は様々な自然・文化遺産を利用し、地質遺産の価値を多くの人に伝え、それらを地域資源として活用するための教育活動やツーリズムなどを行っています。

南紀熊野ジオパークセンターについて
南紀熊野ジオパークセンターは、南紀熊野ジオパークの情報を発信する拠点となる施設です。センターでは、紀伊半島の大規模な地質遺産に火山の噴火など地質遺産を形成する自然・文化遺産を利用し、地質遺産の価値を多くの人に伝え、それらを地域資源として活用するための教育活動やツーリズムなどを行っています。

南紀熊野ジオパークセンター
南紀熊野ジオパークセンターは、南紀熊野ジオパークの情報を発信する拠点となる施設です。センターでは、紀伊半島の大規模な地質遺産に火山の噴火など地質遺産を形成する自然・文化遺産を利用し、地質遺産の価値を多くの人に伝え、それらを地域資源として活用するための教育活動やツーリズムなどを行っています。

1:138,000

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報20万)を使用した。(承認番号 平30情使、第624号)



日本遺産 鮫とともに生きる
～くしんと人の物語～

熊野灘沿岸では、江戸時代初めに稲穂の古式捕鯨(網で鯨の動きを止め、鯨を打ち漁法)が始まり、地域を支える一大産業に発展。現在も捕鯨は続けられ、老舗の伝統技術などが今も伝承され捕鯨文化が息づいています。